



## 2019年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月9日

上場会社名 助川電気工業株式会社  
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小瀧 理  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 深澤 優  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日 配当支払開始予定日 2019年6月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0293-23-6411

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第2四半期の業績(2018年10月1日～2019年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	2,328	10.9	186	48.3	187	48.3	130	47.8
2018年9月期第2四半期	2,612	21.0	359	74.0	362	73.6	250	62.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	22.25	
2018年9月期第2四半期	42.61	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第2四半期	6,600	3,609	54.7
2018年9月期	6,581	3,591	54.6

(参考)自己資本 2019年9月期第2四半期 3,609百万円 2018年9月期 3,591百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期		14.00		14.00	28.00
2019年9月期		15.00			
2019年9月期(予想)				14.00	29.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年9月期の業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,620	0.3	433	7.6	434	8.4	291	2.3	49.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期2Q	5,870,000 株	2018年9月期	6,710,000 株
期末自己株式数	2019年9月期2Q	1,480 株	2018年9月期	841,477 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期2Q	5,868,520 株	2018年9月期2Q	5,868,570 株

2018年11月8日の取締役会決議に基づき、2018年12月20日付で自己株式の消却を行ったことにより、発行済株式総数が840,000株減少しました。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

第1四半期会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2018年10月1日～2019年3月31日)は、半導体製造装置関連製品及びFPD製造装置関連製品において前期の反動減が予想される中、当社のコア技術を生かし、シーブ型の熱電対・ヒーター・信号ケーブル等の製品を、火力発電、半導体製造装置、FPD製造装置及び各種プラント等広範囲にわたり拡販すること、並びに電磁ポンプを軸とする各種溶融金属機器の充実に注力してまいりました。

この結果、全般的には、ほぼ計画どおりに推移し、売上高は前年同四半期比10.9%減の23億2千8百万円、営業利益は前年同四半期比48.3%減の1億8千6百万円、経常利益は前年同四半期比48.3%減の1億8千7百万円、四半期純利益は前年同四半期比47.8%減の1億3千万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業につきましては、売上面において研究機関向け製品が増加したことにより、売上高は前年同四半期比17.9%増の11億6千7百万円となりましたが、利益面においては、比較的製造原価率の高い案件が多く、セグメント利益(営業利益)は前年同四半期比2.6%減の2億2百万円となりました。

産業システム関連事業につきましては、半導体製造装置関連製品及びFPD製造装置関連製品において、納期が集中した前期の反動減の影響が大きく、売上高は前年同期比29.4%減の10億7千9百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比51.3%減の1億5千1百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

総資産は、前事業年度末に比べ1千9百万円増加し、66億円となりました。これは主に現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金、電子記録債権が増加したことによるものであります。

## (負債)

負債は、前事業年度末に比べ1百万円増加し、29億9千1百万円となりました。これは主に、未払金(その他)等が減少したものの、支払手形及び買掛金等の仕入債務が増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ1千8百万円増加し、36億9百万円となりました。これは主に、配当金の支払い等による減少がありましたが、四半期純利益を計上したことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前事業年度末に比べ4億3千3百万円減少し、6億6千9百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、2億1千9百万円(前年同四半期は1億3千7百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益(187百万円)の計上および仕入債務の増加(94百万円)があった一方、売上債権の増加(△437百万円)、たな卸資産の増加(△67百万円)によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、1億1千3百万円(前年同四半期は6千6百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(△96百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、1億1百万円(前年同四半期は1億1千1百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額(△81百万円)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきまして、2018年11月8日に公表しました業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,103,533	669,575
受取手形及び売掛金	1,452,081	1,753,868
電子記録債権	321,230	457,111
商品及び製品	213,212	245,689
仕掛品	353,170	379,320
原材料及び貯蔵品	497,387	505,918
その他	16,987	15,406
流動資産合計	3,957,604	4,026,889
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	596,538	574,033
土地	854,844	854,844
その他（純額）	322,715	308,023
有形固定資産合計	1,774,098	1,736,900
無形固定資産	36,154	57,619
投資その他の資産		
その他	813,456	779,504
投資その他の資産合計	813,456	779,504
固定資産合計	2,623,708	2,574,024
資産合計	6,581,313	6,600,914
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,410	543,606
電子記録債務	192,730	226,642
短期借入金	640,000	640,000
賞与引当金	76,967	77,819
その他	426,111	319,926
流動負債合計	1,819,219	1,807,994
固定負債		
社債	600,000	600,000
長期借入金	23,380	13,360
退職給付引当金	205,537	206,107
役員退職慰労引当金	331,875	344,214
その他	9,587	19,457
固定負債合計	1,170,379	1,183,139
負債合計	2,989,599	2,991,133

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	654,553
利益剰余金	1,969,221	2,017,644
自己株式	△510,651	△898
株主資本合計	3,543,979	3,592,400
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	47,735	17,380
評価・換算差額等合計	47,735	17,380
純資産合計	3,591,714	3,609,781
負債純資産合計	6,581,313	6,600,914

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	2,612,444	2,328,330
売上原価	1,877,466	1,763,483
売上総利益	734,977	564,847
販売費及び一般管理費	375,449	378,812
営業利益	359,528	186,034
営業外収益		
受取利息	1,790	1,758
受取配当金	3,162	2,963
投資有価証券売却益	6,548	—
その他	7,258	3,369
営業外収益合計	18,759	8,091
営業外費用		
支払利息	6,451	5,907
社債発行費	7,900	—
その他	1,767	1,104
営業外費用合計	16,119	7,012
経常利益	362,168	187,113
税引前四半期純利益	362,168	187,113
法人税、住民税及び事業税	109,592	51,776
法人税等調整額	2,543	4,754
法人税等合計	112,135	56,530
四半期純利益	250,033	130,583



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	362,168	187,113
減価償却費	85,334	80,087
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,579	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,041	852
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△12,925	569
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△29,389	12,339
受取利息及び受取配当金	△4,953	△4,722
支払利息	6,451	5,907
売上債権の増減額 (△は増加)	△381,056	△437,666
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,740	△67,157
仕入債務の増減額 (△は減少)	139,487	94,107
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,548	—
その他	35,931	△14,733
小計	172,222	△143,302
利息及び配当金の受取額	4,956	4,723
利息の支払額	△6,291	△5,867
法人税等の支払額	△45,004	△76,768
その他	11,143	2,178
営業活動によるキャッシュ・フロー	137,026	△219,036
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△71,030	△96,596
無形固定資産の取得による支出	△1,608	△14,650
投資有価証券の取得による支出	△32,542	△2,698
投資有価証券の売却及び償還による収入	36,897	—
貸付金の回収による収入	1,739	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,545	△113,820
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	900,000	900,000
短期借入金の返済による支出	△1,100,000	△900,000
長期借入金の返済による支出	△18,024	△15,316
社債の発行による収入	191,468	—
自己株式の取得による支出	△44	△2
配当金の支払額	△81,337	△81,197
その他	△3,919	△4,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,857	△101,100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△41,375	△433,957
現金及び現金同等物の期首残高	829,702	1,103,533
現金及び現金同等物の四半期末残高	788,327	669,575

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年11月8日開催の取締役会において、2018年12月20日開催の第81期定時株主総会に、「資本準備金の額の減少の件」を付議すること並びに本議案が承認可決されることを条件として、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。「資本準備金の額の減少の件」に係る議案は、同定時株主総会で承認可決されたため、2018年12月20日付でその効力が発生しており、同日付で自己株式840,000株の消却を行っております。これにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ509,755千円減少し、当第2四半期会計期間末において資本剰余金654,553千円、自己株式898千円となっております。なお、これによる株主資本の合計金額には影響ありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期損益 計算書計上 額(注)3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	989,723	1,527,613	2,517,336	95,108	2,612,444	—	2,612,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	989,723	1,527,613	2,517,336	95,108	2,612,444	—	2,612,444
セグメント利益	207,690	310,327	518,018	5,661	523,679	△164,151	359,528

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま  
す。

2 セグメント利益の調整額△164,151千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告  
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期損益 計算書計上 額(注)3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,167,375	1,079,075	2,246,450	81,880	2,328,330	—	2,328,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,167,375	1,079,075	2,246,450	81,880	2,328,330	—	2,328,330
セグメント利益	202,331	151,130	353,462	1,419	354,881	△168,846	186,034

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま  
す。

2 セグメント利益の調整額△168,846千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告  
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,453,367	139.8
産業システム関連事業	917,514	62.3
その他	1,857	82.1
合計	2,372,739	94.3

- (注) 1 その他のうち飲食店は記載しておりません。  
 2 金額は、販売価格によっております。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	555,239	68.5	704,956	89.3
産業システム関連事業	1,027,271	65.3	858,574	85.2
その他	1,857	82.1	—	—
合計	1,584,368	66.4	1,563,531	87.0

- (注) 1 その他のうち飲食店は、一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載しておりません。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,167,375	117.9
産業システム関連事業	1,079,075	70.6
その他	81,880	86.1
合計	2,328,330	89.1

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	225,654	8.6	411,461	17.7

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。